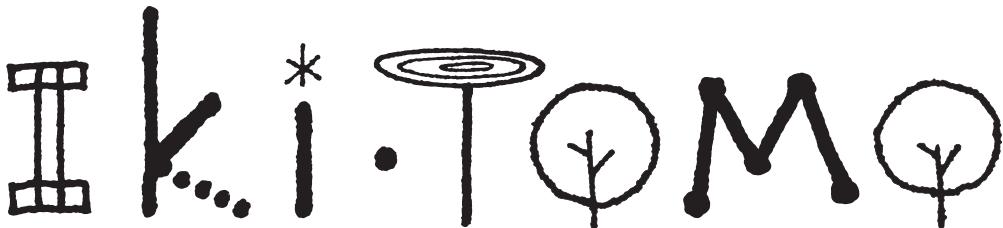


地球のいのち、つなないでいこう

生物多様性



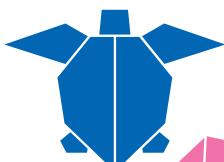
自然の恵みを感じる生物多様性マガジン「イキトモ」

せいぶつたようせい  
生物多様性って  
なんだろう

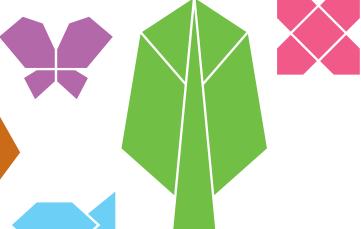
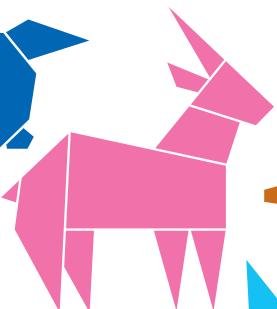
いまからできる MY 行動宣言  
「生物多様性の本箱」...

FOR  
KIDS  
〈特別編〉

2011



2020



子供のための

せいぶつたようせい

生物多様性

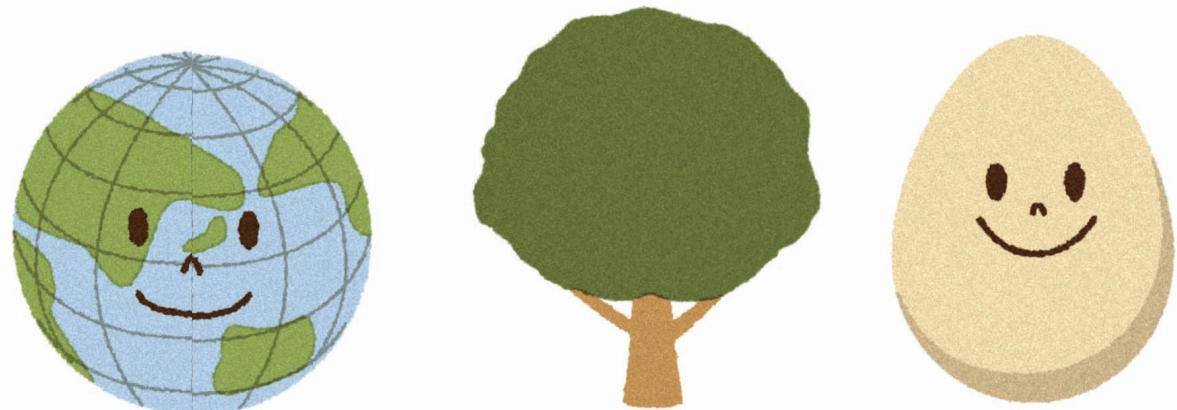
# せいぶつたようせい 生物多様性

ちきゅうじょう　い　　せいめい　　たんじょう　　いらい　　おくねん  
地球上の生きものは、生命が誕生して以来、40億年とい  
う長い年月の中で、さまざまな環境に適応して進化してき  
ました。今、地球上には3,000万種類もの生きものがい  
るといわれています。日本だけでも、これらの生きものた  
ちは森や川、草原、湿地、海などいろいろな場所で、おた  
がいにバランスを保って生きています。  
たくさんの種類の生きものすべてが、複雑に関わりあって  
存在していることを生物多様性とよんでいます。わたした  
ち人間もその生きののひとつなのです。



# せいぶつたようせい もし、生物多様性が 失われてしまったら

ちきゅうじょう　もり　　ごとり　　さかな　　こんちゅう　　き  
地球上から森や小鳥、魚、昆虫などが消えてしまって、人  
間だけが残ったと想像してみてください。立派なビルやコ  
ンピューターがあっても人間だけでは生きていけません。  
たとえば食べものはすべて生きものです。生きていくのに  
必要な酸素は森から生まれます。わたしたちの生活に欠か  
せないエネルギー、衣服の原料などは生物多様性がもたら  
す自然の恵みなのです。



私たちにでき  
5つの  
アクション

いま  
これからできる  
生物多様性を  
まも  
守ること。

生物多様性のために誰もが簡単にできる  
ことがあります。身近な5つの行動から  
できるものをチェックしてみよう。



つたえよう

自然のすばらしさや季節の移り変わりを感じて、写真や絵、文章などで家族や友だちに伝えます。

3

まもうう

生きものや自然、人や文化とのつながりを守るために、自然や生きものの観察会、保護活動などに参加します。

4



えらぼう

エコラベルなどがついた  
環境にやさしい商品を選んで買います。

5



協力  
株式会社図書館流通センター  
練馬区立南田中図書館

みんなが生きものとつながる  
100冊

## 『生物多様性の本箱』から

生物多様性を知るために、こどものための図書を選んでいます。  
その中から特に読んでほしい3冊を取りあげました。

### 『目で見る生命 生き残りをかけた戦い』

著=ロバート・ウィンストン  
訳=大塚道子  
出版=さ・え・ら書房 2012年

地球の生きものがどのようにくらし、生きのびてきましたかがわかる。豊富な写真、イラスト、文章のおもしろく、ふきだしに書かれた生きもののたちの発言が興味をひきます。あなたも生態系の一部なのだと教えてくれます。



### 『おくむらあやお ふるさとの伝承料理8 春夏秋冬季節のおかず』

文=奥村彪生 絵=めぐろみよ  
出版=農山漁村文化協会

わたしたちが暮らす日本は島国で、海の幸にも山の幸にも恵まれています。南北に長いため、暖かいところの食べもの、寒いところの食べもの、多種多様なものを口にできます。日本本来の豊かな食材の価値を見直してみませんか。



### 『絵とき ゾウの時間とネズミの時間』

著=本川達雄 絵=あべ弘士  
出版=福音館書店

ゾウとネズミは体の大きさも、食べる量も、じゅみょうなく違うのに生涯に打つ心臓の回数は同じで約15億回。そこには、動物たちの神秘が隠されていました。あべ弘士さんの絵が理解を助けてくれます。



まいこうどうせんげん  
**MY行動宣言**

私たちにできるアクションを選んで、「宣言」できるのがこの「MY行動宣言」です。生物多様性の恵みを受け続けられるように、5つのアクションから自分ができることを、今日からはじめましょう。

わたし えら せんげん まい  
こうどうせんげん せい うづづ つづ  
めく う づづ  
じぶん きょう  
のアクションから自分ができることを、今日からはじめましょう。

MY行動宣言 1 ふれよう ふれよう  
自然の中へ出かけ、  
自然や生きものにふれま  
じせん なか あそ どう  
自然の中で遊びましょう。動物園など、動物や植物を観  
ましよう。身近にある自然や  
はじめ、とても遠い世界にいる  
ものなど、それらの楽しさや  
ころさを実際に体験できます。

たべよう  
地元でとれたもの食べ、  
旬のものを味わいます。  
じもと しもん しょくさい た  
地元でとれるものや旬の食材を食べ  
ることで季節の変化を感じ、自分が  
住んでいる環境に関心が持てます。  
じもと せせつ へんか かん じぶん  
地元でとれたものを使う、季節の  
食材をその季節に育てることはエネ  
ルギーや資源の節約になります。



# せいぶつたようせい 生物多様性を守るために まも かんきょうしょう

## 環境省がやっていること

### ぜつめつきくしゅ 絶滅危惧種の保護や増殖

ぜつめつきくしゅ  
絶滅しそうな生きものを守り、数を増やすために  
けいかく  
計画を作ってえさ場やすみかとなる環境を整えて  
います。動物園で数を増やしたりしています。

にほん  
トキ。日本では一度絶滅しましたが、現在、新潟県佐渡で野生復帰の取り組みを進めています。



### しぜんほごちいき 自然保護地域の指定

い  
生きもののすみかとして大切な自然を、法律で  
せんほほくいき  
自然保護地域として定めることで生物多様性を  
まも  
守っています。

しれどこくりつこうくさん  
知床国立公園は世界自然遺産に登録された公園。陸地にはオジロワシや  
うみ  
ヒグマ、海にはシャチがいて、川にはサケが戻ってきます。



### ふ 増えすぎた動物への対策

ニホンジカやイノシシの数が全国的に大変増えています。増えすぎた生きものを適正な数になるよう  
うに捕獲するなどの対策をとっています。

ニホンジカの数が増え、木や草などの植物を食べつくしてしまうなど、  
生物多様性に悪い影響を与えています。



### がいらいしゅ 外来種の駆除

むかし  
昔から日本にいる在来種を守るため、外来種を駆除しています。ほかの地域から持ち込まれた外来種は、  
生态系に影響をあたえることがあります。

ブラックバスは北アメリカ原産の淡水魚で外来種。全国の川や池にたくさんいます。  
食性旺盛で、水中に住む多くの在来種が犠牲になっています。

